ニコニコ箱

竹澤さん、卓話ありがとうございます。（荻原昭人）
4 年間大変お世話になり、誠にありがとうございました。福井ロータリークラブ会員の皆様の益々のご発展とご健勝を心より祈念しております。（渡辺一史）
第 3 班「炉辺会談」ご出席の皆様、ありがとうございました。貴重なご意見に感謝です。（石橋正人）
クラブより過分なる金婚式祝をいただきました。誠にありがとうございました。（岩下春幸）
炉辺会談 第 3 班、大変盛り上がりました。参加者の皆様、ありがとうございました。（上田祐広）
竹澤さん、卓話お疲れ様です。早退で最後まで聞けず申し訳ありません。（瀬越智和）
竹澤さん、卓話ありがとうございました。渡辺さん、大変お世話になりました。お元気で。（滝本光男）
荻原会長の挨拶にちなんで、日本人がトルコを救った映画「海難 1890」本日、テアトルサンクでチャリティー上映です。（玉木　洋）
第 3 班炉辺会談を " かんきち " ご利用いただきありがとうございました。本当に楽しい会議が出来て感謝です。（中広　久）
荻原会長の剣道 7 段昇段をお祝いします。錬士を目指してください。（藤井健夫）
竹澤さん、卓話ご苦労様でした。（細江　究）
竹澤さん、卓話ありがとう。あなたのファンから。（山内鴻之祐）
佐竹　新・吉岡正盛
【在籍御祝】奥村隆司
誕生日御祝 / 50 回目以降は数えないことにしたので、何回目の誕生日かは秘密ですが、何回目でもお祝いいただけるのは嬉しいものですね。お祝いありがとうございました。（木村佳美）
誕生日御祝 / 渡辺一史さん、お元気で !! ロータリー BOY は永遠に不滅です。（清水則明）
【配偶者誕生日御祝】金井伸一郎
配偶者誕生日御祝 / 2 人目の孫が生まれました。（清水嗣能）
【結婚記念日御祝】片山　元
結婚記念日御祝 / 今週末、妻と一緒に大学の大同窓会に出席して参ります。久しぶりの夫婦 2 人での外出です。（後藤正邦）

各　君

幹事報告

幹事　中広　久

1.　次週例会の案内です。次週 3 月 23 日は休会です。
　3 月 30 日（木）の例会は、開花亭にて花見例会　夜間例会です。登録受付は 17 時 30 分より。受付を済ませた方から抗原検査を受けてください。18 時開会点鐘です。親睦活動委員会の皆さんが企画準備しております。楽しみにしてご参加ください。

2.　本日の例会はくじ引きにてお座りいただきました。今後の例会でもくじ引きを実施させていただきます。

米山奨学特別寄付金

市橋信孝・加藤幹夫

各　君

ロータリー財団増進特別寄付金

竹澤会員、楽しい卓話ありがとうございます。（油谷啓司）
わずかでも世界の役に立ちますように。（出雲路康照）
3 月 14 日の「かんきち」さんでの炉辺会談、楽しく身も心も軽くなりました。（野村直之）
有意義で楽しいファイヤサイドミーティング、久しぶりに出席出来て感謝。（宮﨑茂和）
渡辺一史さん、ご栄転おめでとうございます。竹澤さん、卓話ありがとうございます。（渡邉義信）
山岸恒一

各　君

寄付金の状況

	3月16日分	累　計	目　標
ニコニコ箱	65,000円	1,941,000円	3,000,000円
米山奨学金	4,000円	2,109,000円	2,544,000円
ロータリー財団	12,000円	3,479,240円	3,880,000円

ありがとうございました。

※上記、米山奨学金・ロータリー財団の累計額には後期会費でご入金いただきました寄付金が含まれております。

ビジター受付

■ 4 月 19 日 (水)　**福井北　12：00 ～ 12：30**
ザ・グランユアーズフクイ　1F
大手町カフェ前

■ 5 月 31 日 (水)　**福井北　12：00 ～ 12：30**
ザ・グランユアーズフクイ　1F
大手町カフェ前

※　ビジター受付 (サインメークアップ) は、コロナ感染状況によっては、無しとなる場合がございます。
※　サインメークアップ有無、各ロータリークラブへのビジター受付の有無に関しましては、事務局までお問い合わせいただきますようお願い申し上げます。

同好会 (友の輪会)

2023 年 3 月 18 日 (土) に第 133 回友の輪会が開催されました。
朝、小雨の降る中 4 組 16 名の熱いプレーが見られました。見事個人戦優勝は椿原会員でリカワールド様から山崎 12 年がプレゼントされました。
次回第 134 回友の輪会は 5 月 7 日 (日) に開催予定です！皆様のご参加お待ちしております。

事務所　〒910-0006 福井県福井市中央 1 丁目 3 番 1 号加藤ビル 5 階 TEL：0776-25-0633　FAX：0776-24-8622
例会場　ザ・グランユアーズフクイ 3 F　TEL：0776-24-3200　例会 毎週木曜日 12：30 ～ 13：30
クラブ会報委員会　委員長：山野井 秀一　副委員長：櫻田 貴美子
委員：小谷 哲治・中島 良成・藤田 清彦・竹村 浩和・長野　学・金井 伸一郎・辻橋 清和・西岡 宏二郎・木村 佳美
ソングリーダー♪ ：野尻 章博　サブリーダー♪：長谷 美左子・谷﨑 由美子・英 貴子・櫻田 貴美子・木村 佳美
ホームページ　http://www.fukui-rotary.com/　E-mail info@fukui-rotary.com
創立　1950 年 (昭和 25 年) 10 月 15 日　RI 承認　1950 年 (昭和 25 年) 12 月 4 日（承認　No. 7647）

現在会員数
139 名

ROTARY CLUB of FUKUI
福井ロータリークラブ会報
Rotary 福井ロータリークラブ
R.I. District 2650 2022-2023 Weekly Bulletin
2023 年 3 月 30 日　第 2578 号（創刊 2734 号）

《 2022-2023年度 R.I. テーマ 》
IMAGINE ROTARY
R.I. 会長　ジェニファー・ジョーンズ
R.I. 第2650地区ガバナー　尾賀 康裕

クラブテーマ ： 持続可能なロータリー (サスティナブル ロータリー) ～ 絆の再構築へ ～
地区スローガン ： 感動、感激、そして感謝

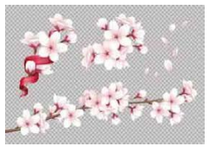
理　事				監　事	役員補佐	
会長	荻原　昭人	クラブ奉仕	後藤　正邦	監事　渡邉　義信	副幹事	角谷　恒彦
副会長	吉田　清二	職業奉仕	増田喜一郎	監事　清水　則明	副会計	初瀬川達郎
直前会長	山内鴻之祐	社会奉仕	清水　盛伸		副会計	長谷川英一
幹事	中広　久	国際奉仕	城戸　利枝		副会場監督	中山　浩成
会計	松田　将裕	青少年奉仕	渡辺　崇嗣		副会場監督	野路　純平
会場監督	角谷　恒彦	ロータリー財団	村田　長隆			

3月は「水と衛生月間」です。　― 安全な水から身体の健康を保ち、病気の予防、治療につながり感謝。―

本日の例会　2023年3月30日　第3529回

花見例会 (夜間)　会場：開花亭

17 時 30 分　登録受付
18 時 00 分　開会点鐘
　会長挨拶
　委員会報告・幹事報告・その他
18 時 15 分　花見会
20 時 00 分　閉会点鐘



今後の予定

■ 4月　6日(木)
　栄誉行事 /
　次年度クラブ方針発表
　（吉田 清二 会長エレクト）
■ 4月 13日(木)
　クラブ協議会 (地区大会報告)
■ 4月 20日(木)
　ゲスト卓話
（森ビル都市企画㈱石澤 滝太郎氏）

会長挨拶

2022-23 年度 会 長
荻原 昭人

日本とトルコ共和国との関係について

　独断と偏見ですが、トルコ国旗を見ていると日本国旗とつながりがある点に気づきます。まずは色。赤地に白がトルコ、白地に赤が日本。さらに月と星が描かれたトルコと太陽が日本。位置関係も東が日本、西がトルコ。面白い関係性だと感じます。
　また、過去には 1890 年に起こったトルコ軍艦エルトゥールル号の遭難があります。エルトゥールル号が和歌山県串本町大島樫野崎沖で遭難し、当時の大島島民は不眠不休で生存者の救助、介護、また殉難者の遺体捜索、引き上げにあたり、日本全国からも多くの義金、物資が遭難将士のために寄せられました。その後、生存者 69 名は無事に祖国の地を踏むことができ、トルコ国民は日本に対して心から感謝の意を表しました。
　時は流れてエルトゥールル号遭難事故から 95 年後、イラン・イラク戦争が続いていた 1985 年 3 月 17 日、イラクのサダム・フセイン大統領が突然「今から 48 時間後に、イランの上空を飛ぶ飛行機を無差別に攻撃する」という声明を発表しました。イランに住んでいた日本人は、慌てて首都テヘランの空港に向かい出国を試みましたが、どの飛行機も満席で搭乗することができませんでした。世界各国は自国民を救出するために救援機を出しましたが、日本からの救援機の派遣は航行の安全が確保できないとの理由から見送られ、空港にいた日本人は途方に暮れていました。そんな時、救いの手を差し伸べてくれたのがトルコ共和国です。トルコから駆けつけた救援機 2 機により、日本人 215 名全員がイランを脱出することに成功しました。タイムリミットのわずか 1 時間前のことでした。これはトルコのエルトゥールル号遭難に対して、日本が国を挙げて遭難者を救出したことへの恩返しです。
（文章の一部は串本町の HP を引用）

　さて、今、トルコ共和国は大地震で想像を絶する被害を被っています。我々福井ロータリーとしても恩返しの歴史に倣い、超我の奉仕の元、被害に遭われた方々のために、募金を行いたいと思います。皆様方の温かい志をお願いし、今日の会長挨拶とします。

次回の例会　2023年4月6日(木)
■ 会場：ザ・グランユアーズフクイ
■ 栄誉行事 / 次年度会長方針発表
（吉田 清二会長エレクト）
■ 開会点鐘：　12時30分
■ 閉会点鐘：　13時20分

2023 年 3 月 16 日　　第 3528 回

出席報告	
● 現在会員	139名
● 出席者	83名
● 欠席者	43名
● 出席免除者欠席	9名
● 今回例会出席率	63.9%

例会修正出席率	2 月 16 日
● メークアップ	24名
● 欠席者	26名
● 修正出席率	80.6%

●メークアップ　　荻原昭人、中広　久、山内鴻之祐、玉木洋、長谷美左子、城戸利枝、萬谷光司、清川卓二、田畑賢一、寺本光宏 (3/19 外国人技能実習生交流事業)、(3/21 ドラゴンリバー交流会 足羽川清掃活動 29名)　　各 君

例会報告

退会挨拶

渡辺 一史 会員

例会の貴重な時間をいただきまして、誠に恐縮です。

この度、社内の４月異動の内示がありまして、福井を離れることになり、本日は大変残念ではありますが、退会のご挨拶をさせていただきます。

2019 年に入会以来、４年間、会員の皆さまには、大変お世話になりまして、深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

４年間、数々の思い出がありますが、やはり親睦活動委員として活動させていただいたことが一番の思い出です。特に、ロータリーボーイを結成し、ミルクボーイを模した「漫才」をさせていただきましたことが一番記憶に残っております。皆さまから温かい声援をいただき、笑っていただいたことが、大変嬉しく感じました。相方の、三浦さんも異動され、今日をもって、正式に解散させていただきますが、ロータリーボーイを、皆さんの記憶・心の片隅に　残しておいていただければ幸いです。

さて、次に行かせていただくのが、東京の本社です。平成２年に入社以来 13 回目の異動による勤務地となります。因みに転居は・・・16 回目です。

皆さん、東京にお越しの際には是非ともご一報いただければと思います。また、大好きな福井の「福井」推し活も頑張りたいと思います。

ところで、私の後任には、京都の舞鶴から、平田という者が着任いたします。是非とも、入会させていただき、皆さんとともに活動させていただければ幸いです。

最後になりますが、福井ロータリークラブ、ならびに会員の皆さまの益々のご発展とご健勝をご祈念申し上げ、退会のご挨拶とさせていただきます。あらためまして４年間、誠にありがとうございました。

委員会報告

社会奉仕担当　清水 盛伸 理事

３月 21 日 (火) に開催されますドラゴンリバー交流会主催の「足羽川清掃」についてお知らせです。

①　基本的に雨天決行です。荒天などで中止が分かれば作業前日にご連絡をさせていただきます。

②　参加者全員、傷害保険に入っております。お怪我をされた場合は、西澤環境保全委員長までお知らせください。

③　集合場所はホテル リバージュアケボノ南側 (堤防沿い) に 午前７時５０分までにお集まりください。お車でお越しの方は、足羽川堤防左岸 花月橋下に駐車が可能ですが、できる限り近隣有料駐車場をご利用いただき集合場所まで徒歩でお越し下さい。

クラブジャンパー・帽子をお持ちの方は着用いただき、作業のしやすい服装、長靴・合羽・タオルなどご持参願います。軍手・ごみ袋・ゴミ取りトングはご用意しております。

足羽川清掃活動

３月 21 日 春分の日にコロナの影響で中止となっておりました、ドラゴンリバー交流会主催「足羽川清掃活動」が約 3 年振りに開催されました。

この日はお天気も良く、荻原会長をはじめ、RC 会員 29 名とそのご家族や従業員の方、ローターアクトクラブ、啓新高校インターアクトクラブの皆さん総勢 39 名で足羽川河川敷のゴミ拾いをしました。花見シーズン前に河川敷がとても綺麗になりました。ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

会員卓話

竹澤 文孝 会員

皆様こんにちは、東郷商店代表取締役の竹澤でございます。当社は、繊維の卸売業をしております。

現在、妻と二人の娘の四人で三国に住んでおりまして、越前鉄道で電車通勤しております。この話をしますと「電車通勤大変ですね」とよく言われますが、乗車時間が、片道 45 分の往復 1 時間半、この間、私は本を読むことにしています。自由に使えるこの時間、私は非常に気に入っておりまして、現在続けております。

三国は、文人墨客が愛した歴史の町でございますので、見どころも多くございます。興味のある方は、是非お声がけください。

さて、早いもので４月でロータリー入会１年になります。このタイミングで卓話を仰せつかったわけですが、この卓話という言葉、私はロータリーに入るまで全く知りませんでした。知らないまま皆さんに卓話をする、これはさすがに失礼だろうと思いまして、「いったい卓話とは何ぞや」ということで調べてみました。

（卓話とは）

「主にロータリーで使われる言葉である。話し手の業界の事を話すことで、聞き手の見聞を広めることが期待できる。」と、ありますので、今日は私どもの業界の事を少し深堀してお話させていただこうと思います。

先ほどお伝えしたように、私どもは繊維の卸売りをしている会社ですが、もう少し詳しく言いますと、生地を問屋や商社、そして国内外のアパレルに販売している会社で、素材はポリエステルを中心に、婦人衣料用生地を扱っております。

それではここで、繊維業界の流れを簡単に説明します。私どもの業界は、川の流れに例えて「川上・川中・川下」に分かれます。川上は主に糸を製造するポジションで、大手の原糸メーカーが名を連ねます。次に川中です。ここは主に布を扱うポジションで、ここに東郷商店があるわけです。我々は、原糸メーカーつまり東レや帝人から糸を購入し、織物にして染色工場で染やプリントをするわけです。その生地を商社やアパレルに販売します。川下は川中から糸を仕入れ、縫製して販売する、アパレルなどがあります。そして消費者にいくわけです。今日はあまり時間がありませんので、川上つまり糸に絞ってお話し致したいと思います。また機会をいただきましたら、川中、川下についてもお話させていただきます。

さて福井は、繊維の一大産地で地場産業として眼鏡と共に有名です。この繊維王国福井で何を生産しているのか？それは、ポリエステル糸を使用した合繊織物を生産しています。では、合繊とは何か？繊維の分類で見ていきます。

すべての繊維は、天然繊維と化学繊維に分かれます。天然繊維は植物繊維と動物繊維に、化学繊維は合成繊維など３つに分かれます。この合成繊維、略して合繊というわけですがポリエステルとナイロンのことなんです。福井が合繊織物の産地と言われるのは、ポリエステルやナイロン織物の産地ということです。ではいつから合繊織物の産地になったのか？

福井の繊維の歴史を見ていきましょう。

福井の繊維は絹織物から始まります。

江戸期 ； 初代福井藩主が絹織物の品質を高めます。　　明治期 ； 国内最大規模の絹織物の産地に発展する。

大正期 ； 絹織物から人絹織物つまりレーヨンに生産がシフトする。

昭和期（戦前）人絹の生産が本格化し、人絹王国福井と言われるようになる。

昭和期（戦後）戦後は一変し、ここで合繊が登場します。進駐軍の影響と言われておりますが、昭和 30 年台にはナイロン織物、昭和 40 年台にはポリエステル織物が主流となり、福井は世界最大規模の合繊織物の産地になります。

ところで皆さんは、ポリエステル織物にどのようなイメージをお持ちでしょうか？手触りが悪く、安物というイメージがありませんか？それは大いなる誤解です。日本の原糸メーカーが製造するポリエステル（以下 PE）の糸は高機能で風合いに優れた特殊な糸が多く、その糸を使用した福井の PE 織物は、天然繊維を超えると評されパリの高級メゾンや世界の一流ブランドに、こぞって採用されています。この福井で生産される PE 織物の評価が高まったのが、1980 年から 90 年台におこった新合繊ブームがきっかけです。当時の原糸メーカー 8 社（合繊 8 社）がイノベーションをおこし、次々に新しい風合いの糸を開発していきました。当時私は、新合繊ブームの真っただ中 1991 年に繊維業界に飛び込みましたが、それはそれは凄まじかったですね。合繊 8 社が開発する糸は難易度が高く、福井は産学官連携で織や染色のノウハウを蓄積していきました。この原糸メーカーと福井産地の技術は海外では真似のできないレベルに高まります。

それでは、ここで糸製造における特殊な技術を二つご紹介します。その一つが口金製造技術。二つ目が溶融紡糸技術です。口金製造技術は旋盤工のすばらしい技術で、ミクロの複雑な孔を開けていきます。実際の糸の断面は 12 ～ 15 ㎛。髪の毛の 4/1 から 5/1 の細さです。二つ目の溶融紡糸技術は、2 成分のポリマーを同時に紡糸する技術です。

それでは、ここで代表的な糸を少しご紹介します。

1. サイドバイサイド糸　；２成分のポリマーを貼り合わせストレッチ機能を付与します。
2. 異収縮混繊糸；　２成分のポリマーが芯と鞘に分かれ、糸に膨らみとソフトな風合いに仕上げます。
3. 割繊糸　；海と島に分かれ、海成分を苛性ソーダで溶解し超極細糸を製造します。

割繊糸はずいぶん昔からある技術ですが、現在では髪の毛の 100 分の 1 のナノファイバーも生産され、ゴルフグローブなどに使用されています。

ここまで 3 つの特徴的な糸を見てきましたが、これらの糸は染色前は全くフラットです。染色段階で熱や溶剤に反応しそれぞれの糸の特性が発現します。これは織段階の製織性を安定させるためです。これらの糸はリサイクル PE や植物由来の原料が使われるなど、SDGs の観点からも開発がすすんでいます。

天然繊維は昔からある糸で、それはそれで良さがあるわけですが、糸自体が進化しているわけではありません。合繊は改良が加わり続けながら進化しています。進化がなければ発展はありません。今後も合繊メーカーと福井産地は技術を磨き創意工夫をし、共に発展していくと私は思います。どうでしょうか、PE のイメージは変わってきましたでしょうか？

日本経済の発展は繊維産業の発展と共にありました。日本最大の自動車メーカーであるトヨタ自動車のルーツは、豊田佐吉が発明した、豊田式自動織機にあります。また、東レや帝人といった多くの原糸メーカーは、PE の糸をつくる技術を活かし、化学メーカーとして発展してきました。繊維は日本経済を支えてきた重要な産業であるといえます。

是非、先ほど話したメーカーの糸製造技術や福井産地の重要性などを、家で奥様にお話しいただき、「次の一着はぜひポリエステルを」と勧めていただけることを期待しまして、私の卓話とさせていただきます。